

VIII 自由意見

男女共同参画社会の実現にあたって意見や感想等を求めたところ、総数 271 件のご意見をいただきました。

ここでは、主な意見を「第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン」の施策の体系に基づき分類しました。なお、体系に分類できない意見等については、「その他」としてまとめられています。

※ 第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプランの施策の体系のうち、意見がなかった分野については、表記を割愛しています。

主な意見と件数

I 人権を尊重しあい男女平等をすすめるまちづくり…………… 100 件

分類	主な意見の内容	件数
1 人権尊重・男女平等意識の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画について関心をもった。もっとよく知りたい、学びたい。 ・男女共同参画に関するPRが少ない。情報誌を配るだけでなく、インターネットやメール等、多様なメディアを使って広く周知したほうがよい。 ・気軽に参加できる会議や講演会、イベントを開催してほしい。 ・地道なPR活動により、個人の意識がよい方向へ向かうことを期待している。 ・若い世代（子ども）に対する教育・啓発も必要だと思うが、まずは大人の意識改革が必要。 ・男女平等に固執するのではなく、個人・個性で区別することや、男女の違いを認め、お互いを尊重することが大切。 ・男女共同参画社会の実現は、個々の意識に関わっている。特別意識しなくても、自然に実現される社会になってほしい。 	84
2 男女平等教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの時から人権の尊重、男女平等について考える場が必要。 ・中長期的な教育が大切。 ・男女の違いを理解し、お互いを尊重し協力しあうという考え方を定着させ、それを養うための教育が必要。学校でも家庭でもそういう機会が増えるとよい。 	16

II 女性に対する暴力のないまちづくり…………… 12 件

分類	主な意見の内容	件数
1 性の尊重と女性に対するあらゆる暴力の根絶	<ul style="list-style-type: none"> ・DVは深刻な問題。今後は教育などに盛り込んでいく必要がある。 ・パンフレットや指導だけでは改善されないことが多い。家庭や社会での道徳教育が基本だと思う。 ・暴力を助長するような出版物、ゲームソフトなどは厳しく取り締まるなど対策が必要。 ・女性の一人歩きなど、安全で恐怖が和らぐようなまちづくりをしてほしい。 	5

分類	主な意見の内容	件数
2 ドメスティック・バイオレンス防止対策と被害者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ・相談だけでなく、現場に出向き阻止したり、DV被害者を保護できる制度が必要。対策が足りないと思う。 ・DVはまだ顕在化していないものが少なくない。広報以外にも、メディアを通じてDV防止や被害者支援について広く知らせた方がよい。 ・命の大切さや子育ての大変さを学ぶために、幼稚園や保育園と連携して、市立の小中学校で保育の体験授業をしてはどうか。 	6
3 セクシュアル・ハラスメント防止の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・セクハラは女性から男性に対するものもあるのに、女性に限定される場合が多いのはなぜなのか。 	1

Ⅲ 社会における制度や慣行を見直し、多様な生き方ができるまちづくり…………… 20件

分類	主な意見の内容	件数
1 職場・学校・地域・家庭における慣行の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統や文化、民族性等、価値の問題が根底にあるので、もっとプリミティブに考えた方がよいのではないか。それらに十分配慮したうえで、改革は徐々に行うべき。 ・学校では男女差別を感じることはなかったが、家庭や社会では男女平等でないと感じる人が多い。会社、団体等に対して男女平等の啓発が必要。 ・女性の働き方は変化しているのに、地域活動や学校・PTA活動等は親（特に女性、母親）に対する参加要請が多すぎる。 ・社会で女性が認められないのは、男女問わず年配の人の考え方に差別があることもあると思うので、啓発するべき。 	19
2 男女共同参画に関する法制度の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・法律が整備されたとしても、会社に不利益になることが多くあるため、それらを行っていきことは難しいのではないか。 	1

Ⅳ 政策・方針決定過程への男女共同参画をすすめるまちづくり…………… 9件

分類	主な意見の内容	件数
1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、県や市の体制（審議会や委員会、部会など）で男女共同を示すべき。 ・女性の役職を無理につくるのではなく、実力で就けるように支援することが重要。 ・女性が議員や管理職に就けるようにするためには、総理大臣自身がこの参画社会を推進すべきだと思う。 ・男性管理職が、子どもを持ち働く女性への理解を深めることが有効なのではないか。 	7
3 男女共同参画に向けた人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・女性自身の社会に対する自立意識が必要。自覚と研修を積み、もっと能力が発揮できる社会になることを望む。 	2

V 家庭生活と仕事・地域活動の両立をすすめるまちづくり…………… 33 件

分類	主な意見の内容	件数
1 男女がともに仕事と家庭生活を両立できる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は仕事が忙しく、女性は家事育児の負担が多いなど、生活する環境に極端な偏りがある。個々の希望が叶えられるような世の中になればよい。 ・男性が家庭、子育てに参加することをよく思っていない年配者も多く、職場での評価が下がることもある。そういった人の意識改善が必要。 ・女性が働きやすい環境づくり、男性も積極的に育児に参加できる職場意識の徹底が必要。 ・男女ともにフレックスタイムを活用しやすくし、家庭の仕事を男性も手伝えるような職場にする必要がある。 ・働く女性に対する不平等な扱いは是正すべきだが、家庭に入った女性を否定する人がいる。男女問わず、やりたいことを障害なくできる社会を希望する。 	18
2 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が安心して働くことができる施設を希望する。（保育施設・学童保育の充実等） ・会社の理解は徐々に得られていると思う。子どもを生み、育てるための行政のサポートの早急の見直しが必要。 ・家事や子育てに協力的な男性が増えてきたと聞くと、共働きが増えたことによる子どもへの影響が心配。 	13
4 男女がともに取り組む地域活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の場をつくるのが地域社会の発展につながるのではないかと。 ・市民が参加しやすい社会活動ボランティア制度の充実。 	2

VI 男女が経済的に自立し、働きやすいまちづくり…………… 31 件

分類	主な意見の内容	件数
1 働く場における男女の均等待遇の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな制度が有効に利用できる環境(職場、社会)になっているかが問題。男性と同じ目標(地位)を得るのに女性の方がより多くの努力、犠牲をはらっていると思う。 ・就職に関してはまだ男性の方が有利。労働条件も男性を中心に考えられた仕組みのように感じる。同じ条件のもとで、能力のある者が活躍できるような環境を整備する必要がある。 ・女性が結婚・出産後も働きやすい環境づくりを進めてほしい。（採用や昇進・昇級など男女の平等確保等） ・男女共同参画社会の実現にあたっては、大中小企業の差があると思う。中小企業では、参画したいができないのが現状ではないか。 	15
2 安心して働くことができる環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・男女、年齢に関係なく、就職先が豊富で、経済的にゆとりのある社会(都市)を実現してほしい。 ・子どもができると仕事が続けられない。正社員でもパートにされる会社も多い。 	7
3 女性の経済的自立とチャレンジ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境が整っていないことから、出産・子育て後の女性の仕事への復帰は難しい。また、会社側の受け入れ体制も必要。 ・社会に出たいという意欲のある女性に対する窓口を多くつくってほしい。 ・特に子育て支援に力を入れてほしい。女性の経済的自立は平等への重要な一歩になると思う。 	9

VII 男女が互いの性を理解・尊重し、生涯にわたり健康な生活を営むことができるまちづくり
 6件

分類	主な意見の内容	件数
2 男女の生涯にわたる健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・人口に対して産科が極端に少ない。待ち時間が長いため、正社員として働く人にとってはきびしい。 ・現状では不妊治療には費用も時間もかかる。なにか援助は出来ないか。 ・子どもができなければ、不妊治療をするのが当たり前という考え方はおかしい。不妊治療のリスクについてはあまり知られていないと思う。 	5
3 性と健康をおびやかす問題への対策	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の喫煙をなくす。 	1

IX 男女共同参画推進体制の充実を図るまちづくり 2件

分類	主な意見の内容	件数
1 推進体制の充実と市民・事業者との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画を国や市とともに、個人が自覚し推進していく必要がある。 	1
2 男女共同参画センター機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進センターはいつも閑散としているので、もっと充実させてほしい。 	1

■ その他 84件

主な意見の内容	件数
<ul style="list-style-type: none"> ・日本は他の国に比べて遅れている。しっかり社会制度を整えて、男女共同参画社会を実現してほしい。 ・男女共同参画社会が実現した時に備え、中長期的な法整備、環境整備を進めてほしい。 ・全国的に統一した考えのもと、政策を行う必要がある。 ・男女共同参画に携わる役所の意識改革が必要。自治体の取り組みに期待したい。 ・男女共同参画の理念はよいと思うが、具体的な社会像が見えない。 ・昔ながらの絆、地域のネットワークを見直し、男女共同参画社会の実現につなげてほしい。 	84